

多くの本は He, She のような代名詞のときは He is ... を He's ... と書いてあるが、それ以外は省略形を使わない本が多い。しかし、これだと生の英会話の姿を反映させていない。したがって、リスニングに際してどうしても不利になる。そこで本書では省略形を使える限り使って各文を書き上げた。よく一文一文を見られたい。この省略の発音に慣れるためにはCDが大きな力になってくれるであろう。CDで慣れておかないと、目だけで覚えた発音を相手に期待しているので聞き取れないことにつながるのである。

(B) CDで聞くことにより正しい発音を覚えられるだけでなく、各文の完全暗記にも大いに効果があるからである。耳から入れば、それだけ記憶に残りやすくなる。まず各文を最低80回音読する前に、一度発音とイントネーションを学習するため一通りCDを聞くことを勧める。読み方が分かったところで各文を80回音読する。その際、第1文目を80回読み終えるまでは絶対に2文目にいかないこと。80回自分で読む努力は必ずしよう。CDを聞いたからと言って、80回を減らしては駄目である。

英語口

英文法ができると英会話ができる 中級編 2 目次

はしがき..... 003

本書の特色..... 019

文法テーマ別 英会話の公式 60 021

Lesson 01	聞き手の意向を尋ねる「…でしょうか？」①	022
	Can I ...?	
Lesson 02	聞き手の意向を尋ねる「…でしょうか？」②	024
	Can I ...?	
Lesson 03	聞き手の意向を尋ねる「…でしょうか？」③	026
	Can I ...?	
Lesson 04	聞き手の意向を尋ねる「…でしょうか？」④	028
	Could I ... for you (...)?	
Lesson 05	聞き手の意向を尋ねる「…でしょうか？」⑤	030
	Could I ...?	
Lesson 06	聞き手の意見を尋ねる「…でしょうか？」	032
	Should we ...?	